



学園通信

練馬区立大泉学園中学校

令和元年 10 月 30 日発行 校長 晴佐久和彦

教養を高める ～読書の効用～

先月の学園通信で台風 15 号の被害について書かせていただきましたが、今月も台風 19 号の甚大なる被害、さらには先週の大雨被害と続き、現地の状況を伝える報道に接するたび心が痛む日々です。「自然の猛威」という言葉がありますが、その現実を前にして、改めて私たちは日ごろから備えるべきこと、非常時にいかに行動するかなど考えを深め、実際に動きを作っていくことが大切になると考えます。その一環となっていた「地域と考える防災」の活動は、今回の台風での臨時休校により中止となりました。つきましては、今後の避難訓練などの機会を中心に、学校組織として安全意識を高める取組を進めてまいります。

こうした中で、先日第 38 回となる合唱コンクールを開催いたしました。当日は 500 名近い地域・保護者の皆様にお越しいただき大きな拍手を頂戴しました。皆様の声援はどのクラスの生徒にとっても大きな励みになったことと思います。毎年思うことですが、各クラスで練習を重ね、一生懸命取り組んできたことがステージからしっかり伝わってきて、今年も大きな感動を得ることができました。「文化の秋」に、合唱によって心を豊かにする感動体験を積むことで子ども達にはそれぞれの感性を大きく伸ばしてもらいたいと思っています。

ところで、秋という季節によく話題となる「文化」という言葉ですが、人間の精神面での向上とつなげて「教養」と言い換えられる側面もあるようです。掲題に「教養を高める」と記しましたが、そのことに関して、皆さんはどのようなイメージを持っているでしょうか。上述した合唱体験も一つの教養です。その他、学問や芸術を深めるための多くの活動が挙げられますが、私にとっては何と言っても「読書」が真っ先に思い浮かびます。

よく、何のために読書するのかと言うことが話題になりますが、これまでの自分の読書生活を振り返ると、純粋に「興味」「好奇心」といったものが動機づけとなっていたように思います。そして、結果として読んだ分だけ自身の中に多くのものが教養として自然に残っていきます。周囲の人と比較する必要はなく、自分のペースで様々な世界やものの考え方が確実に広がっていくのですから、こんなに有用なことはありません。売れ筋の新刊本にこだわることなく、地域の図書館、古本屋さんで十分に楽しめます。時には今まであまり読んでいなかったジャンルの本を読むことで、新鮮な発見をすることもあり、本の世界の広さに驚かされます。

先日、ニュースで「1日の読書時間が0分」と答えた大学生が過半数(53%)に達したと報じられていました。SNSの世界の中だけで活字と接しているとしたら、それはあまりにももったいないことです。中学生の皆さんはぜひ積極的に学校図書館をのぞいて、果てしない本の世界の一端を知るようにしてください。読書の秋、本校の伝統行事「本からの挑戦状」をしっかり受け止めてくれる人が増えるのを期待しています。

給食試食会

9月27日（金）にPTA文化図書委員主催の給食試食会を行いました。当日のメニューは練馬スパゲッティ、わかめサラダ、おかしな目玉焼きでした。2年生が職場体験で校外に出ていたので2年C組の教室を使って試食会を行いました。48名の保護者の方が参加し、他のクラスから机・椅子を補充して対応しました。栄養士の伊藤から保護者の方に学校給食に関する話をしました。学校給食では1食の食塩量の目安が決まっています。ご飯がすすみやすい濃い味付けがなかなかできないこと、衛生面から一定以上の加熱時間が決められていること、化学調味料を使わないで作ることの難しさ、給食費の内訳などについてお話ししました。



職場体験

9月26日（木）・27日（金）の2日間、2年生は職場体験を行いました。本校は福祉関係の事業所を職場体験先として実施しています。職場体験を通じて働くことの意義や地域の一員として社会に奉仕・貢献することの大切さ、他者を思いやる心を育み、互いに認め尊重し合うことを学びます。また、様々な福祉関係の仕事に接し、自分の生き方について考える機会とし、体験を通して挨拶や言葉遣いなど社会で必要とされる態度やマナーを身に付けることをねらいとしています。途中生徒の体調が悪くなり対応していただいた事業所や連絡出来ずに欠席してしまった生徒などもおりましたが、受け入れてくださった各事業所さまのおかげにより無事実施することができました。本当にありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。



スケアード・ストレイト



9月30日（月）の午後に石神井警察署交通課長宇津木様、スタントチーム「オフィス・ワイルド」をお招きしてスケアード・ストレイト方式による自転車安全教室が行われました。最初に宇津木様より自転車のルールなどを説明していただき、その後に自転車の危険な乗り方などをスタントマンの方が実演しました。自転車同士の事故や自転車と車との接触事故などの再現では至近距離から見ていたので事故発生時の衝撃に驚き、改めて自転車の事故が大げがにつながることを実感しました。また、代表生徒が歩行者役になり、トラックなどの大型車の右折時の内輪差やヘッドホンを付けて

音楽など聴いていると車が接近しても気づかないなどの体験も行われました。

地域と考える防災

10月12日(土)に『地域と考える防災』を予定していましたが台風19号のため学校が臨時休校となり、中止となりました。ご協力をお願いしていた石神井消防署大泉学園出張所、消防団第8分団、大泉学園中学校避難拠点運営連絡会の町内自治会(大泉学園中央会・東町会・東自治会)、練馬区民防災課、区要員、PTA およびボランティアの皆様、前日まで色々ご準備いただきましてありがとうございました。来年度も10月の土曜授業で計画していく予定です。よろしく願いいたします。

サクセス面接講座

10月17日(木)に3年生は村田女子高等学校(文京区)の佐川先生をお招きして「少しの工夫で自己表現力をアップ! わたしを上手に伝えよう!!」というタイトルのサクセス面接講座の講義を受けました。内容は大きく分けて①動作②応答その1話すワザ③応答その2答えの内容の3つでした。動作では入室の時と名乗るときでは同じ礼でも角度が違い、礼に込められた意味により角度が決まってくることを学びました。ノック、身だしなみ、座り方、目線、手の位置などについても学びました。先生がおっしゃっていた「0.5秒で決まる」ということは、いかに普段の行いが無意識に所作に現れ、所作からその人となりを判断しているかということに改めて気づかされました。応答・話すワザでは明るくハキハキとした受け答えのために呼吸法や舌、口を意識的に動かすことに重点を置き、実習も行いました。答えの内容では若者言葉を使わないことや敬語を正しく自然に使いこなせるようにとご指導がありました。また、確実に質問される内容は自分の言葉で自分の思いを伝えられるように整理してしっかり準備して、自分自身の長所をまとめておくようにとおっしゃっていました。進学だけでなく、就職にも役立つ講演でした。



中学校訪問



10月18日(金)に大泉学園小学校と大泉学園緑小学校の児童を本校に招き中学校訪問を行いました。今年度は体験授業が出前授業の形に変更したので生徒会による学校紹介、部活動の紹介、練馬区立中学校海外派遣生徒2名による発表が行われました。発表はプレゼンテーションソフトを使いオーストラリアの中学生やホストファミリーとの交流の様子の写真を効果的に使い英語で発表し、一方の生徒が日本語訳の形で説明し、小学生の児童にもわかりやすいものとなっていました。海外派遣の発表は10月21日(月)の生徒会任命式の後に全校生徒に対しても行いました。

第2回進路説明会

10月25日(金)の6校時に体育館で第2回進路説明会が行われました。当日は大雨警報が発令していましたが3年の進路の日程の関係で実施することとしました。天候不順な中、ご来校いただきありがとうございました。3年生の生徒と保護者の方が同席して進路決定までの心構え、成績について、推薦基準、都立高校の入試制度、私立高校の入試制度、高校の授業料、就職など多岐にわたり説明を行いました。今回の説明会を踏まえて3年生は10月29日火曜日から進路に関する三者面談を行います。今回の三者面談で具体的に進路希望を絞り、12月の三者面談で進路決定へとつなげていくこととなります。限られた時間での面談となりますので事前にお子様とよく話をし、話したい内容をまとめておいていただければ幸いです。



第38回 合唱コンクール

10月15日(火)に練馬文化センターで第38回合唱コンクールが開催されました。保護者・来賓の方々の参観者は459名でした。多くの方に来ていただき感謝申し上げます。各学年、どのクラスの合唱も曲の魅力を伝えてくれる心に響く合唱でした。以下は副実行委委員長3年A組大渡柊季君の閉会の言葉の抜粋です。



「9月26日から始まった練習の日々。今日まで、全員が主演として一生懸命に取り組んできたはずです。中学校生活最後の合唱コンクールとなった3年生は後輩に受け継いでもらえる姿を見ることができましたでしょか。私は、1、2年生が私たち3年生の姿を見て、来年、さらに自信に満ち溢れる歌を作り上げてくれることを期待しています。また、3年生は新しい地でも活躍できるようにしましょう。今日までに学んできたこと、また、合唱コンクールで培った団結力で残りの5ヶ月を有意義に過ごしましょう。」



～合唱コンクール結果～

1年生の部 課題曲「夢の世界を」 2年生の部 課題曲「時の旅人」
金賞 E組 自由曲「明日へ」 金賞 A組 自由曲「青葉の歌」
銀賞 A組 自由曲「輝くために」 銀賞 D組 自由曲「旅立ちの時」
3年生の部 課題曲「大地讃頌」
金賞 A組 自由曲「はじまり」
銀賞 B組 自由曲「証」

指揮者賞

1年 森 絢ノ介君 「夢の世界を」
2年 寺村 雪乃さん 「時の旅人」
3年 田中 仁一朗君 「大地讃頌」

伴奏者賞

1年 佐伯 朋哉君 「明日へ」
2年 前田 光琉君 「時の旅人」「旅立ちの時」
3年 片山 菜子さん 「Gifts」